1月 こうほう No.３７

東陽幸せまちづくり

自然と向き合い、
自然と共生したまちづくり

発 行 日：令和５年１月１日
発　　行：広報人権委員会
お問合せ：東陽まちづくり協議会事務局
ＴＥＬ ：０９６５-６５-２２１０

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことをお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中でしたが、関係者各位の細心の注意をはらった取り組みにより、居鷲嶽方面をコースとした自然散策、さくら祭り、文化の祭典、イルミネーション事業などを開催することができました。

また、日本遺産に認定された町内のめがね橋や種山石工にまつわる名所などを案内し、町の活性化に繋げたいと、東陽中学校生徒によるボランティアガイドが誕生しました。また、異業種の若者のボランティア集団「Team 東陽」も発足しました。

世代を超えて、それぞれの立場で東陽町の活性化に努めておられ、明るい未来が見えています。

今年も「住んで良かった東陽町」に向かって明るく、楽しく元気のある町づくりに邁進してまいりますので、今まで以上に皆様のご指導とご協力をお願いします。

令和五年　元旦

東陽まちづくり協議会

会長　後村　新一

町の元気モン

八郎生姜生みの親
「尾下八郎さん」
９０歳（南地区）

令和４年１１月２日、「八郎生姜」の生みの親としてご存知の方も多い、尾下八郎さんを取材しました。この日は、自宅近くの畑でご家族と生姜堀りをされていました。八郎さんが植え付けをされた畑には、立派な生姜が出来ており、その生姜を90歳の八郎さんが自ら掘られていて、さすが長年のキャリアをお持ちだな～と感心しました。

八郎さんは、以前は小原地区で生姜を栽培しておられ、品評会等で金賞を何度も取られるような方で、「八郎生姜」に関しては、改良に改良を重ね、こだわりを持って５年の歳月を経て誕生しました。「八郎生姜」は、通常より大きいながらも繊維が少なく、やわらかい食感、辛みの中にもほんのり甘みがあるのが特徴。今年のしょうが祭りにも「八郎生姜」がありました。

八郎さんは、生姜の他にも大根、白菜、からいも、ほうれん草、人参など、ありとあらゆる野菜を作っておられ、お孫さんが「じいちゃんの野菜を食べたら、他のは食べられない。」と言われるそうです。
(生姜の味噌漬け、甘酢漬け、柚子胡椒なども作られています)
「みんなが喜んで食べてくれるので、電気カートで畑に出掛け、土いじりをする、これが生きがいです。」と穏やかな笑顔の八郎さんでした。

お土産のおいしい大根、山芋ありがとうございました。
ますますお元気で☆そしてお幸せをお祈りいたします。

～笑顔をチカラに　地域に活力！　東陽町文化の祭典～

令和４年度東陽町文化の祭典が昨年同様の形で開催されました。

展示の部は、11 月 26 日（土）、27 日（日）の２日間、東陽町地域福祉保健センターにおいて開催され、数多くの作品に毎年のことながら魅了されました。

ステージの部は事前に収録し、ケーブルテレビにて後日放映されましたが、今年も小中学生の伝統芸能には感動し、元気をもらいました。

また、澤村光徳さんや花柳洲涼三代（すずみよ）さん、花柳充真生（みちまお）さんの日本舞踊が披露されましたが、大変素晴らしく、会場で皆様にも見ていただける日が来ることを願うばかりです。今年度も大盛会の文化の祭典となりました。ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。

日本遺産石橋ガイド中学生ボランティアの発足！！

令和４年１０月２日（日）、定住センターにおいて『日本遺産石橋ガイド　中学生ボランティア』の発足式が開催されました。

これは、東陽町に点在する日本遺産の石橋ガイドを行う東陽中学校生徒のボランティアの育成および東陽町の魅力を発信するために発足されたものです。生徒たちは、１０月２３日（日）のしょうが祭りにて日本遺産石橋ガイドの初デビューを果たしました。この日、１９団体４１名の参加があり、班ごとに石橋公園の重見橋、若宮神社のひねり灯篭、石匠館、鍛冶屋下橋を案内し、東陽町の魅力を伝えてくれましたが、とても好評のようでした。

今後は依頼があれば、第１日曜日にガイドをしていく予定です。

【実際にお客さんを案内してみて、とても緊張しましたが、「とても分かりやすかった。」と言ってもらえたことがとてもうれしかったです。練習の時には上手くいかず、不安なこともありましたが、練習を重ねて、本番では上手にガイドをすることができたのでよかったです。初めてのことばかりで大変でしたが、学ぶことも多く、今後にも生かしていきたいです。】　東陽中学校３年　奥田　瑞紀

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、希望に満ちた新年を迎えられたことと推察いたします。

さて、私達の生活や地域経済に大きな影響を与えている、新型コロナ感染症も第８波の渦中、新年となりましたが、昨年は新型コロナ感染症に負けることなく、しょうが祭り、文化の祭典等が行われ地域に活力を与えていただきました。

令和５年も皆さんと共に新型コロナ感染症の終息を願いつつ、夢と希望に満ちた東陽町創りに頑張って参りましょう。

令和五年　元旦

八代市議会議員　橋本　幸一

東陽の偉人　種山石工の軌跡②

「種山石工列伝より」

1873～1874	橋本勘五郎、明治政府に呼ばれて東京に万世橋などを架ける。石本文八も同行。
1875～1877	帰郷した勘五郎、熊本に明八橋・明十橋を架ける。
1881	勘五郎・弥熊父子で鹿北に高井川橋・栗瀬橋を架ける。
1882～1886	勘五郎・弥熊父子で御船に下鶴橋を架ける。
1889	遠坂岩吉・畑中尉助らが産山に湊橋を架ける。
1839	勘五郎・弥熊父子で福岡県上陽町に洗玉橋を架ける。
1842	畑中尉助、小川町海東に吐合橋を架ける。
1845～1849	田上甚太郎、泉村栗木に高原橋を架ける。
1846	田上甚太郎、泉村下岳にかじろう橋を架ける。

Qクイズ　私は誰でしょう？

ゲストさんに次の４つの質問をしてみました。
Ａさんは誰でしょう？

①座右の銘は？

②今、熱中してること
　または楽しみなことは？

③自分を動物や花に例えると
　なんでしょう？

④今、幸せ度は何％ですか？

Ａさん（ヒント：北地区　６６歳）

①明日できる事は
　今日するな

②自転車

③マグロ

④ 99.9%

★第 36 号の答えＡさん⇨**堺　直幸さん**（北地区）でした！
今月号の答えは、この紙面の下に書いてあります。

素敵なしょうが和紙

（和紙提供：太江田　久子さん）

石匠館入り口付近の天井は、どんな風になっているかご存知ですか？実は、東陽町特産のしょうがの茎をすきこんだ和紙を使用、照明を兼ねている素敵な空間になっています。その天井の一部に穴が開いたり、破れたりしたところは、上塚館長と職員の方が「しょうが和紙」を使い、修理されているそうです。

皆さんも石匠館へ行かれた時には、ぜひ天井も見上げてみてくださいね☆

今年も大成功！！稲刈り体験

令和４年 10 月２日（月）、東陽小学校５年生１３名（担任：前田達夫先生）が、稲刈りを体験しました。６月に植えた稲は、見事に黄金色に成長しており、５年生の皆さんは、橋本幸一さんより稲の刈り方や刈り取った後の稲の束ね方を教わり、慣れない手つきでしたが、一生懸命作業をこなしていました。

最後に天日干しをするために、孟宗竹にみんなで協力しながら稲をかけて作業終了。今年も収穫量は昨年と変わらず、豊作のようです。安心安全なもち米は、今後学校の給食に使用されます。

今年も大成功でしたね！
暑い中、お疲れ様でした。

こんにちはあかちゃん

時田　凌嘉（りょうか）くん
令和４年８月２７日生まれ
父　直　登さん（南地区）
母　明日香さん

☆健やかなご成長をお祈りいたします☆

イルミネーション事業の開催

県の地域づくり夢チャレンジ推進補助金を活用し、重見橋と道の駅東陽の駐車場周辺に、イルミネーションが設置されています。１２月１日から１月中旬の午後時５時３０分から９時まで点灯中です☆

見に来てね☆

わっしょい！　わっしょい！　お祭りだ！

令和４年 10 月 18 日（火）、河俣阿蘇神社秋季大祭が行われました。

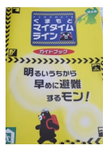
ハチマキ・法被姿のかわいらしい、河俣保育園の園児 18 名が先生方と一緒にお神輿を担いでいました。その後、小さい手を合わせ参拝し、いつも見守ってくださる神様に感謝の気持ちを込めて見事な太鼓演奏とお遊戯を奉納しました。参拝者もニコニコ笑顔で拍手を送っておられました。

栗林地区防災教室
～くまもとマイタイムラインを作ろう～

令和４年 10 月 16 日（日）、栗林公民館（区長：山本照男さん）で防災教室が開催されました。

講師は、八代市総務企画部危機管理課の元山麻里子主事。

はじめに DVD を観て、熊本県が防災計画の中で薦めている災害時一人一人の行動計画である、自分の家族やマイタイムライン作成の流れなどの説明があり、実際にタイムラインシートを作成しました。災害時に安否確認するための栗林地区の名簿を作り、確認する代表者を決め、防災に関する知識や災害から身を守るための大切な防災教室でした。帰りに防災用のお土産をいただきました。



～香典返し寄付のお礼～

東陽まちづくり協議会に、香典返しとして寄付がありました。

◆喪主　田中　彌生　様　・　故人　田中　修身　様（館　原）
◆喪主　前田　謙二　様　・　故人　前田　チズ子　様（種　山）
◆喪主　村上　幸子　様　・　故人　村上　博　様（種　山）
◆喪主　森口　巧　様　・　故人　森口　朝子　様（種　山）
◆喪主　田嶋　強　様　・　故人　田嶋　昭四郎　様（差　野）
◆喪主　田嶋　強　様　・　故人　田嶋　富子　様（差　野）
◆喪主　後川　正美　様　・　故人　後川　ツタエ　様（　鶴　）
◆喪主　入田　正治　様　・　故人　入田　靜　様（美　生）
◆喪主　和田　義幸　様　・　故人　和田　明美　様（新　開）
◆喪主　岩崎　哲　様　・　故人　岩崎　征勝　様（早　瀬）

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、ここに厚く御礼申し上げます。
東陽校区発展のため、有効に活用させていただきます。
東陽まちづくり協議会　会長　後村　新一

☆こうほう『東陽幸せまちづくり』は広報人権委員による手作りの広報誌です。
まちの「ホット！」な情報を発信していきます！お楽しみに☆
太江田久子・奥田勲・本島克介・徳田秀男・平木恵子・黒木信夫・岩山明洋

☆私は誰でしょう？（１月号）の答え　・・・**平木　雅万さん（北地区）**です。